

令和3年度 林業普及週間現地情報 (10/18～10/22)

森林管理課

木材需給調査の実施等

10月20日(水)

10月20日(水)、宮古地区の木材需給調査を行うため、木材事業者である宮古木工芸に聞き取り調査を行った。宮古木工芸は、県産材等を用いて家具や三線の製作をしており、材の取扱いは県内でも有数である。調査には毎年協力をいただいております、今年度も快く協力をいただきました。当地区の木材の状況把握や今後の林業・木材産業発展のために、いただいた貴重な情報を有効活用していきたい。

また、宮古地区の木材をPRする材料として、家具等製作の過程で端材の提供をいただいた。テリハボクとイヌマキの端材を提供いただき、その特有の色合いが確認することができた。

宮古地区の木材は、まだまだ認知度が低い状況にあるが、その特異性から、官民からの問い合わせもある。今後もPRを重ね、宮古地区の林業・木材産業発展に繋がってきたい。



(報告者：宮古農林水産振興センター 古井)